

**2009年3月期
第3四半期
決算説明資料**

**2009年2月13日
株式会社 光通信**

2009年3月期 / 3Q連結業績サマリー

<単位:億円>

	<四半期>		前期比
	2009年3月期 3Q累計	2008年3月期 3Q累計	
売上高	2,291	2,231	102%
売上総利益	1,086	1,078	100%
営業利益	108	126	85%
経常利益	110	136	80%
四半期純利益	△ 72	100	-

2009年3月期/3Q 連結キャッシュフロー計算書 株式会社 光通信

<単位:億円>

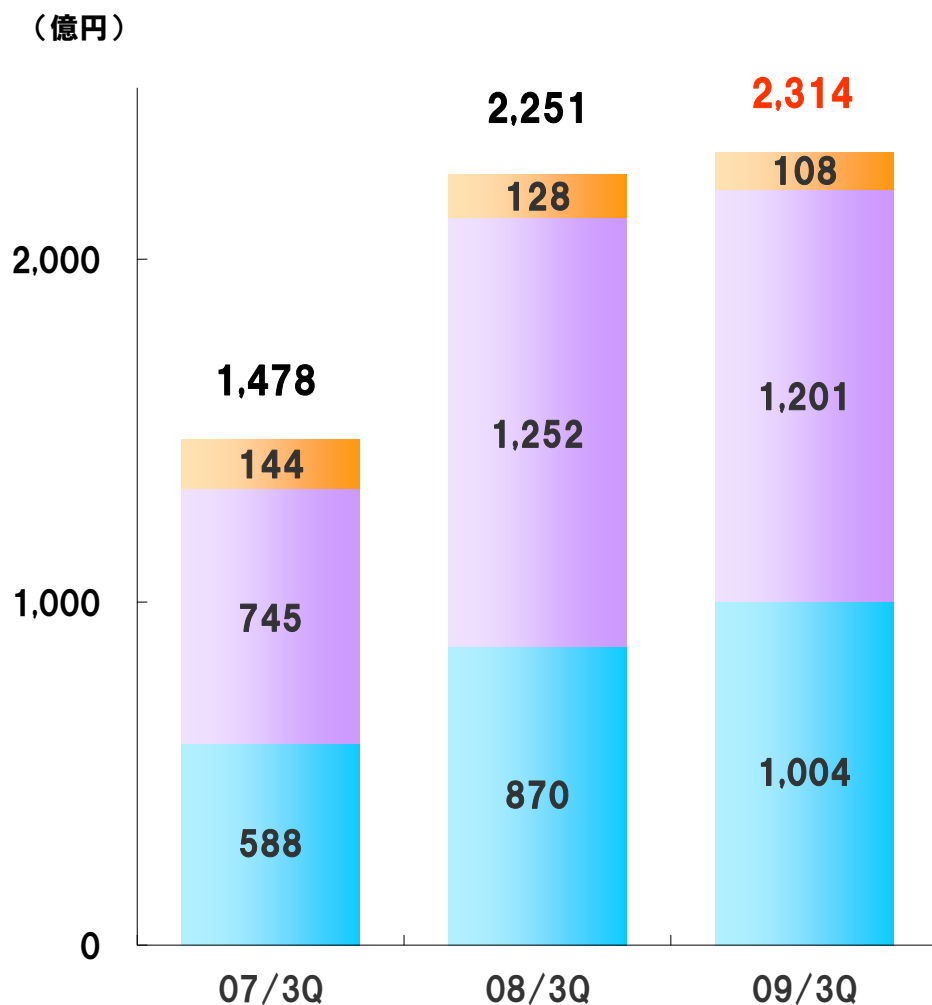
	2009年3月期 3Q実績	2008年3月期 3Q実績
営業活動によるCF	140	△ 35
投資活動によるCF	△ 50	△ 110
財務活動によるCF	△ 92	79
現金及び現金同等物 期末残高	161	149

セグメント別連結【売上高・営業利益】

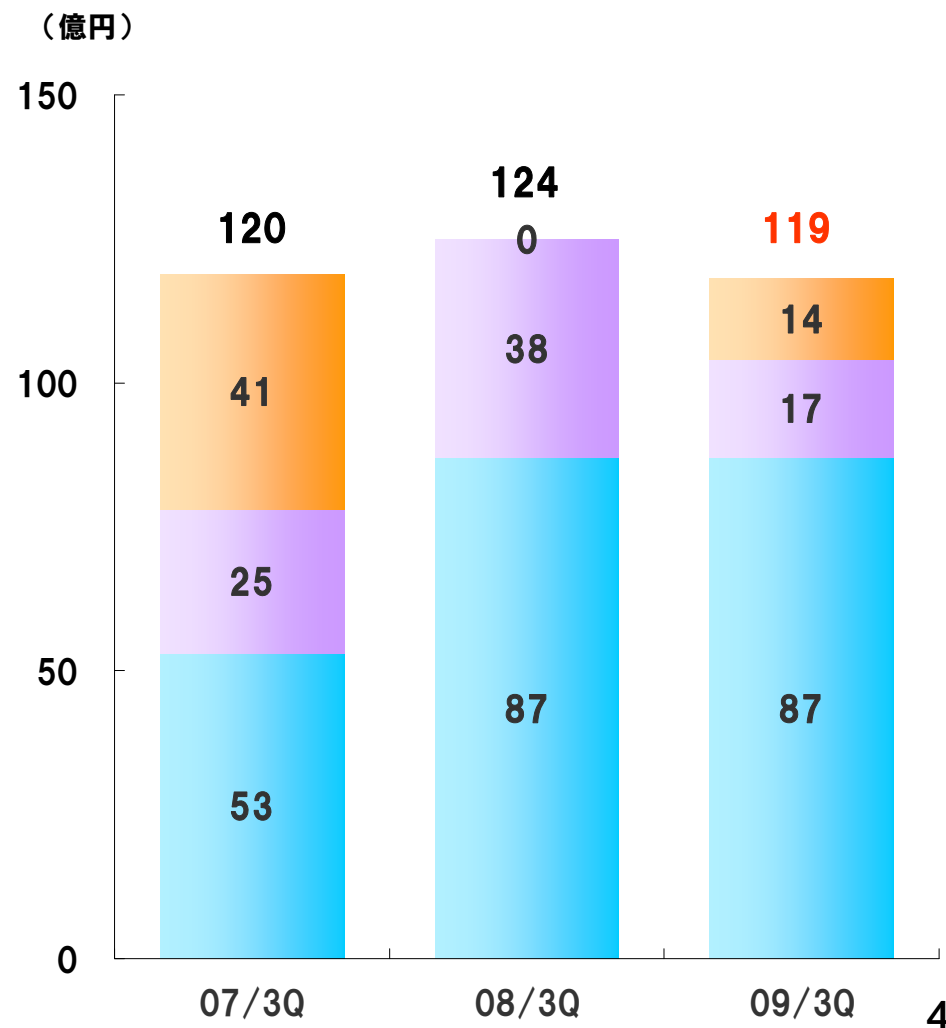
※ベンチャーファンド事業及び全社消去を除く

保険 SHOP 法人

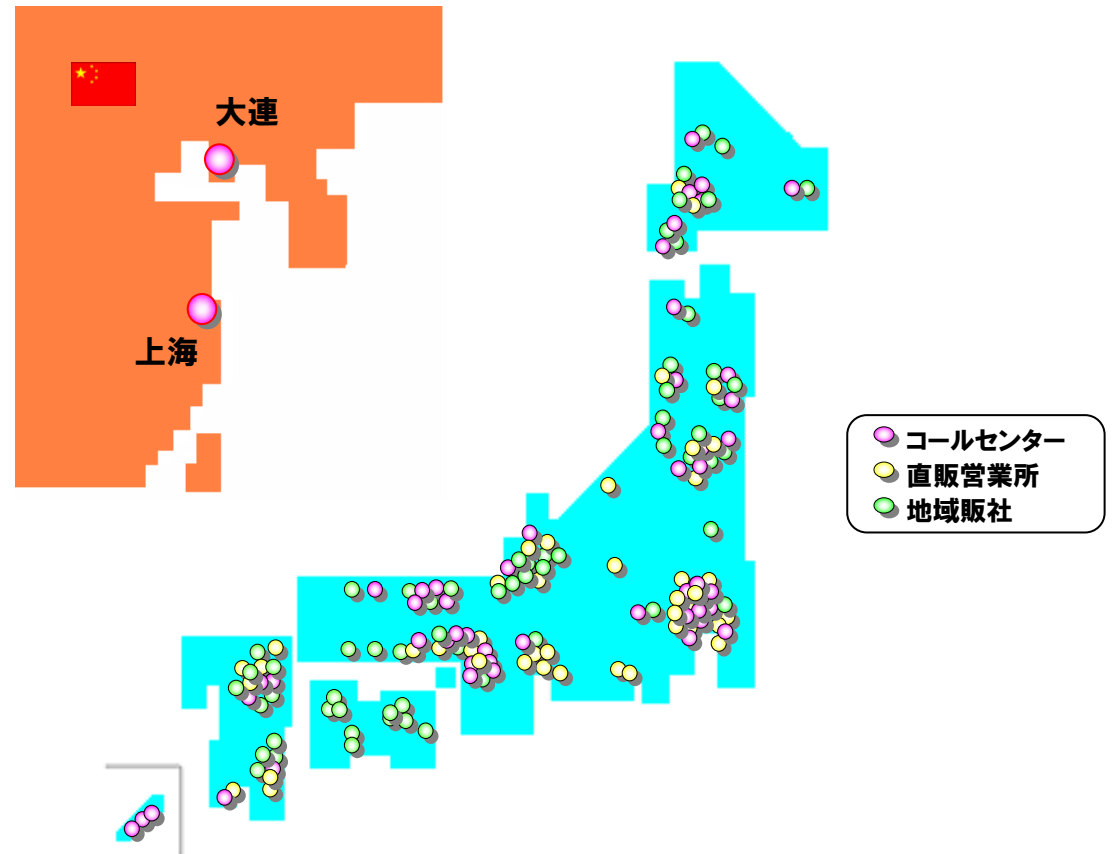
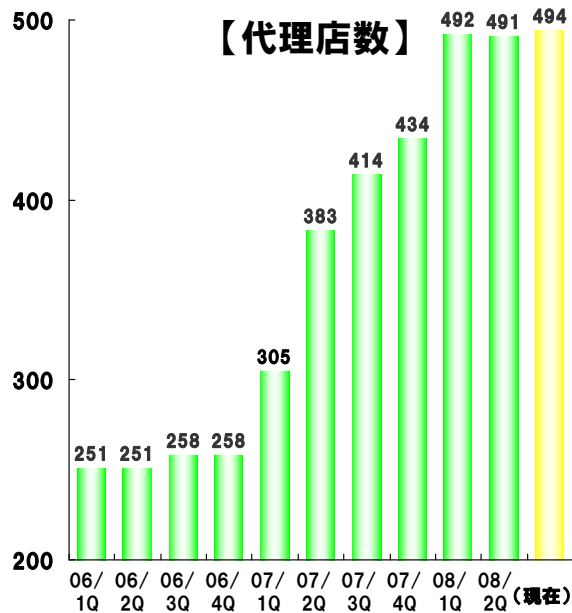
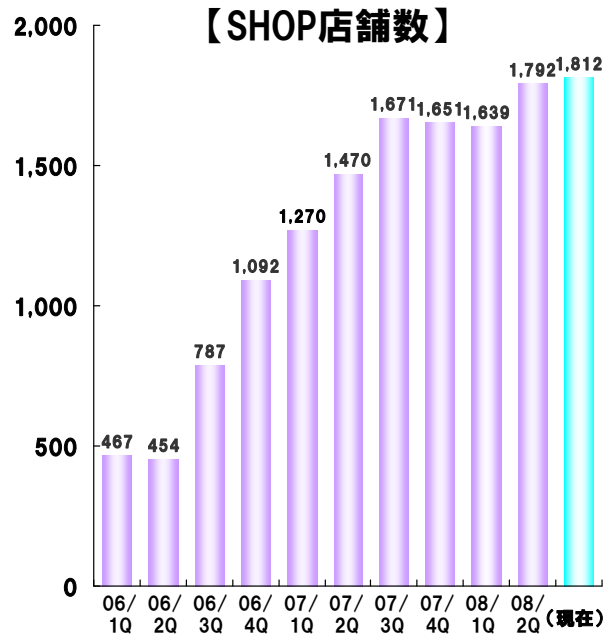
【売上高(累計)】



【営業利益(累計)】



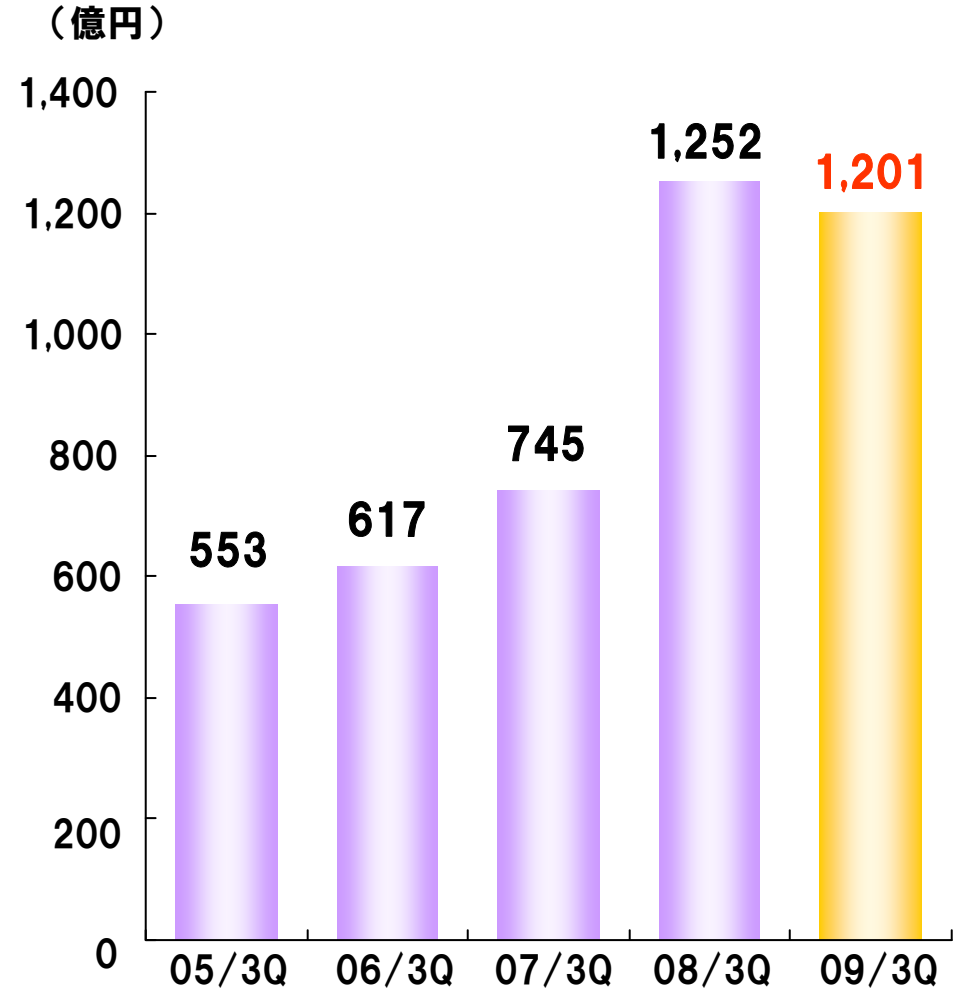
光通信グループ：販売網の拡大



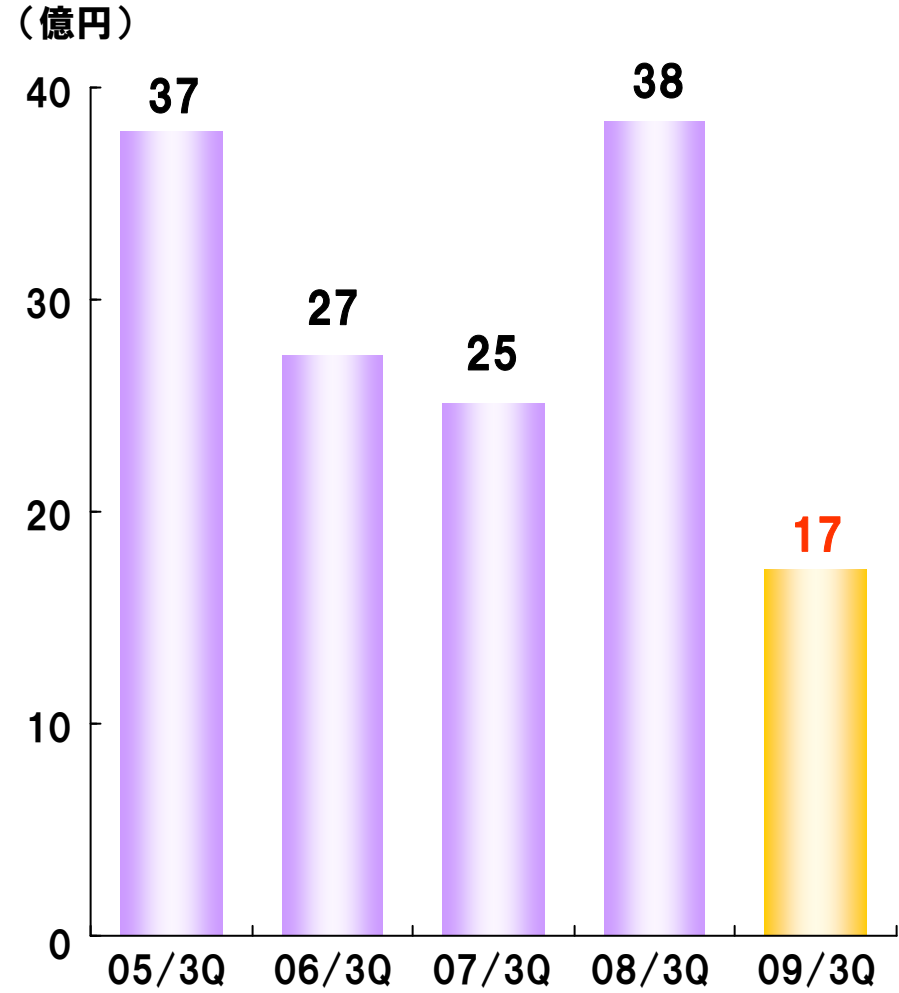
コールセンター 57拠点
直販事業所 53カ所
SHOP 1,812店舗
販売代理店 494社

▶ SHOP事業：売上高・営業利益推移

【売上高(累計)】



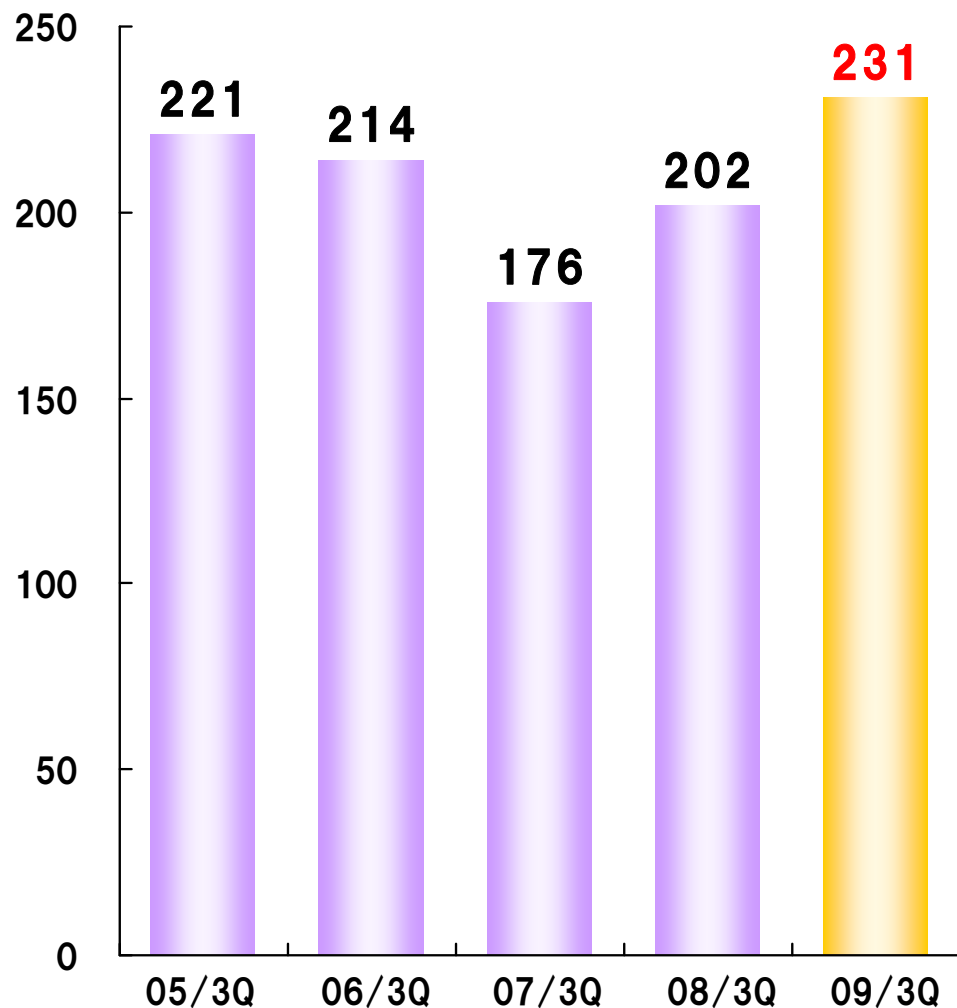
【営業利益(累計)】



▶ SHOP事業：継続コミッション対象

保有台数

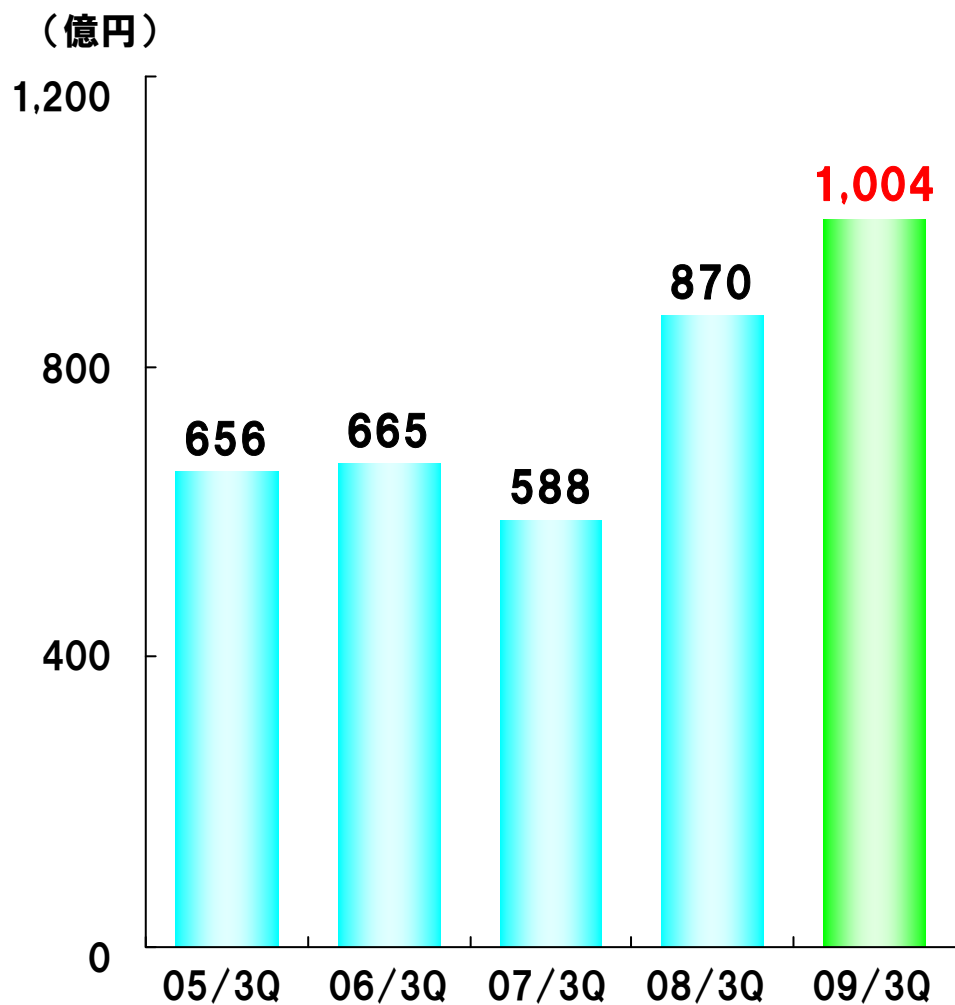
(万台)



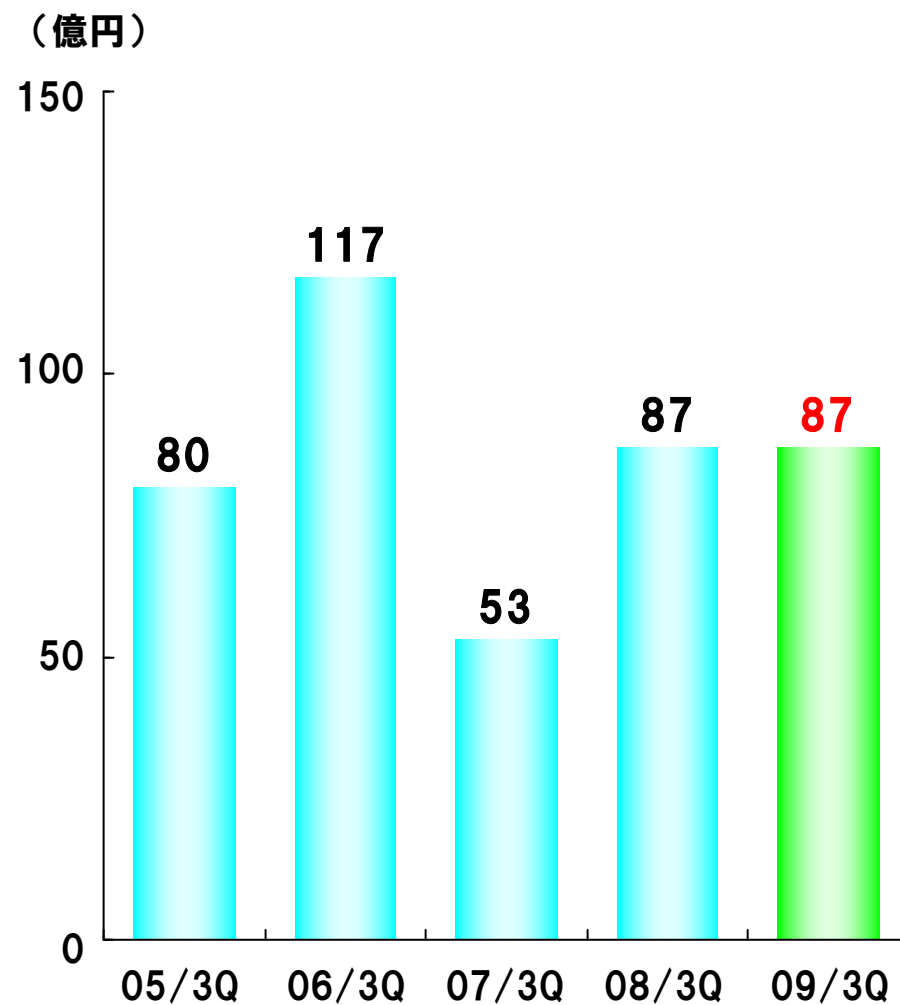
保有台数231万台
(08年12月末現在)

法人事業：売上高・営業利益推移

【売上高(累計)】

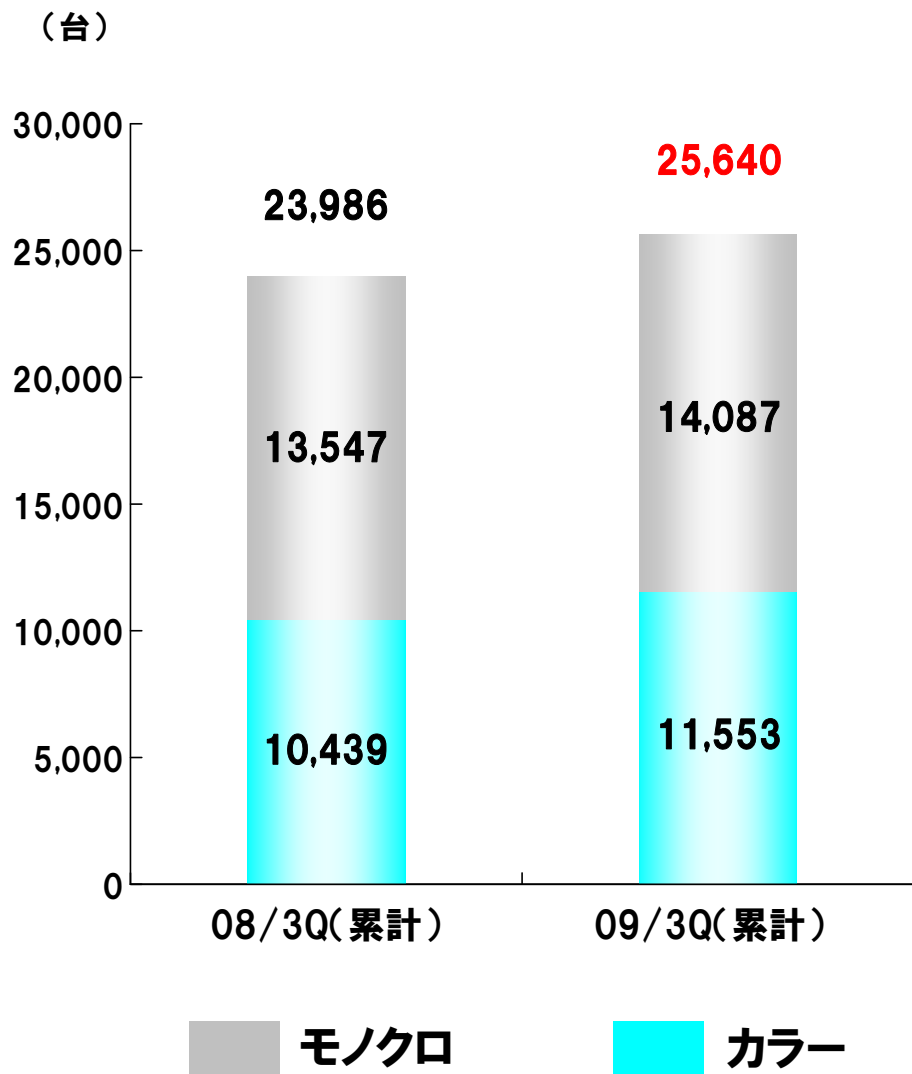


【営業利益(累計)】

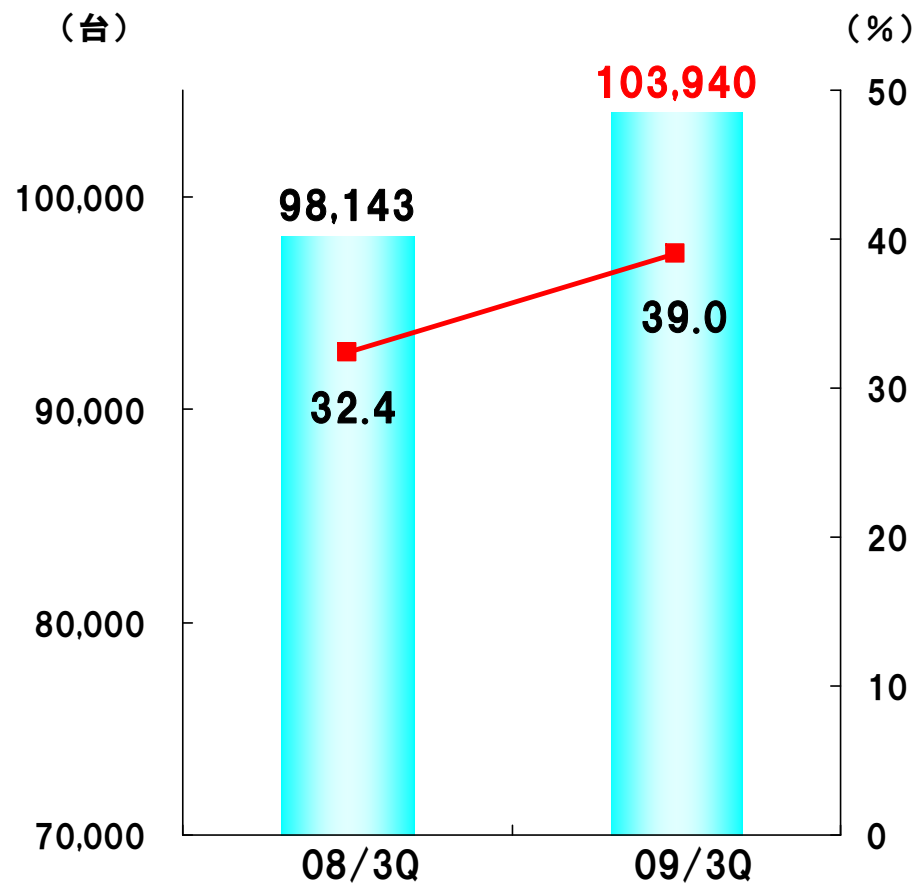


▶ 法人事業：複写機

【販売台数】

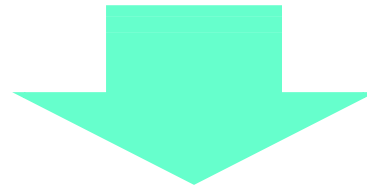
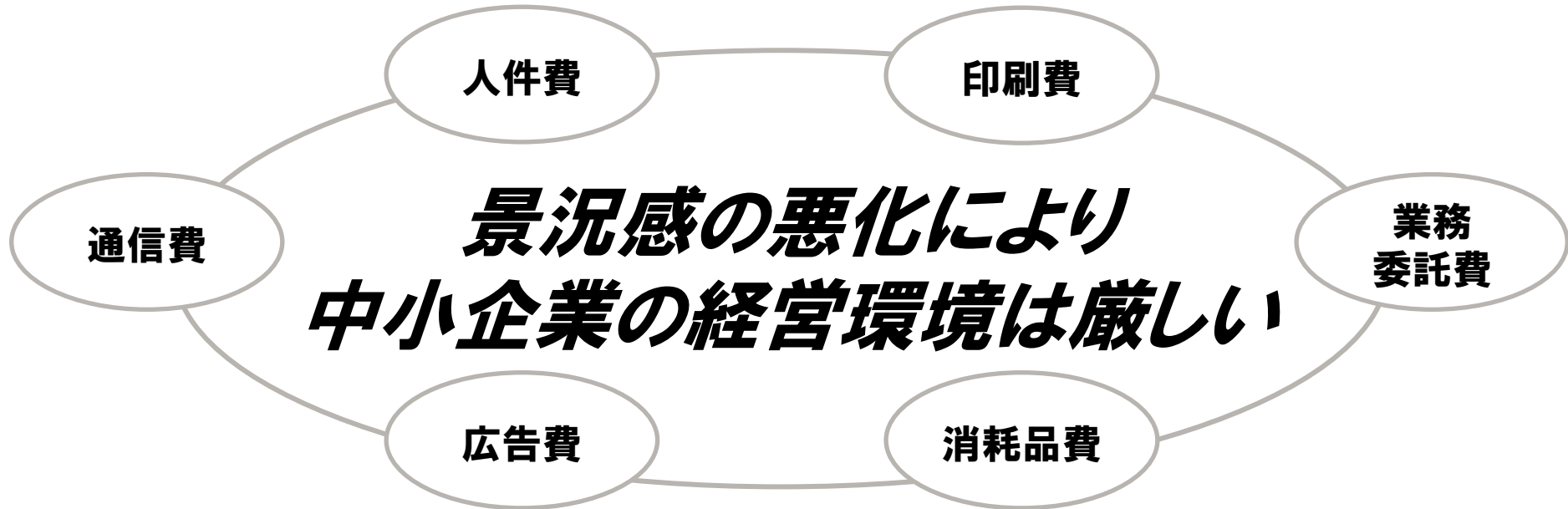


【保有台数・カラー比率】



カラー比率6.6ポイント増加

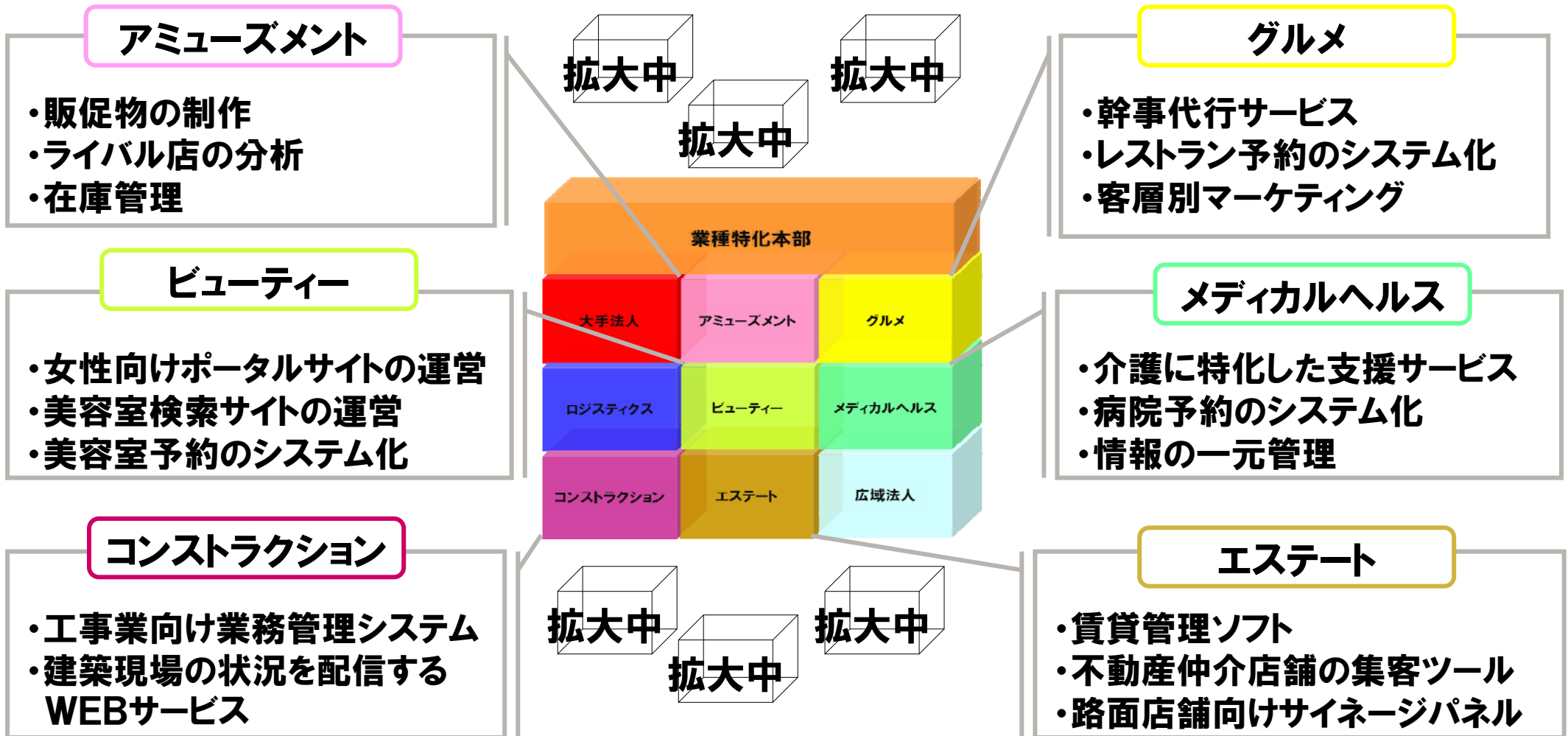
▶ 法人事業：トータルソリューション提案



光通信グループの様々な商材を組み合わせることで
“コスト削減ソリューション提案”
⇒ **顧客数を拡大するチャンス**

業種特化戦略

主力商材を軸に、業種に応じた様々な商材の提供



▶ 法人事業：e-まちタウン

求人分野での合併会社設立(2008.12)



- 株式会社ピーエイとの合併会社設立
- 同時にモバイル求人株式会社(株式会社ピーエイ、アルバイトタイムス株式会社の合併)の株式取得(保有比率10%)
- 今後有望なモバイルでの求人サイトにおいて、NO.1求人サイトを持つ株式会社ピーエイとの合併会社となる
- 「正社員JOB」は、大手3キャリアの公式サイトで、費用対効果が明確な、完全成果報酬型の求人媒体

メディアの提供



株式会社ピーエイ

グループで、モバイル求人サイト「正社員JOB」など、求人媒体の運営を行う

販売インフラ



e-まちタウン株式会社

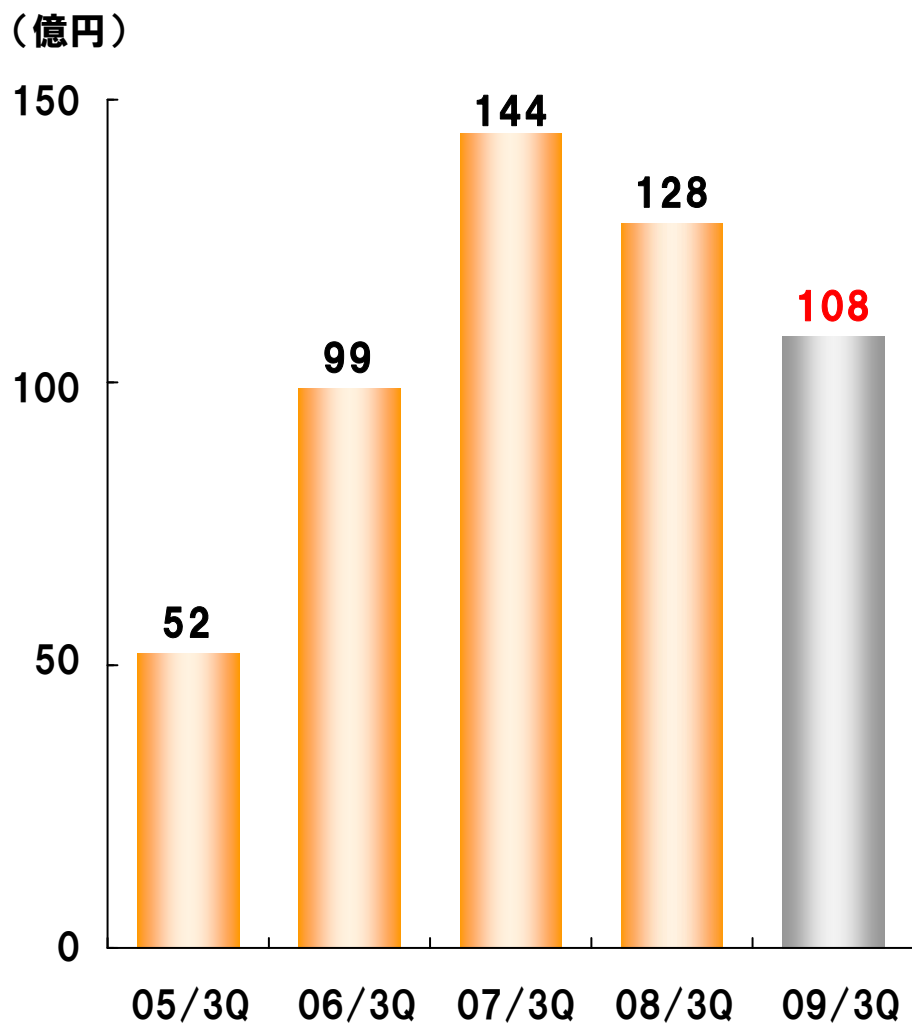
モバイルインターネットの広告分野での圧倒的な営業力

モバイル求人サイトへ参入し、人材ビジネスのノウハウを取得

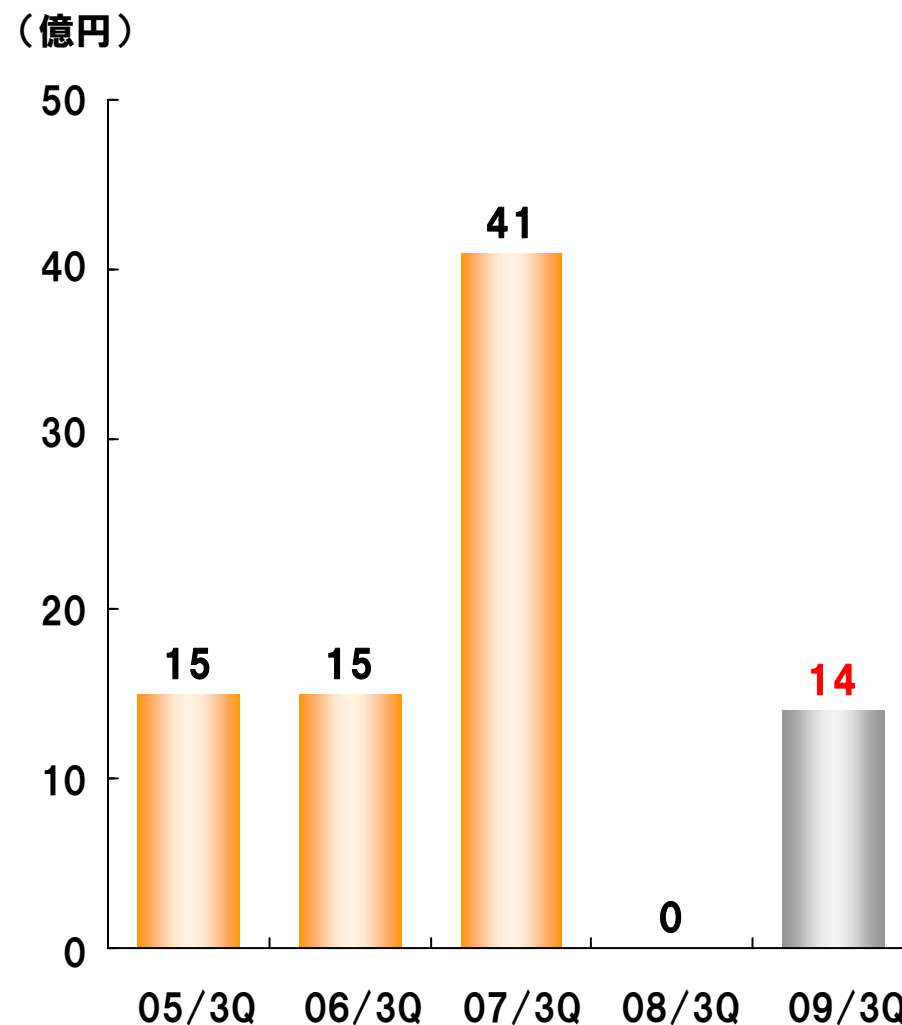
- 「正社員JOB」の媒体価値向上による収益の増加
- 光通信グループへ優秀な人材を低コストでの採用を実現

▶ 保険事業：売上高・営業利益推移

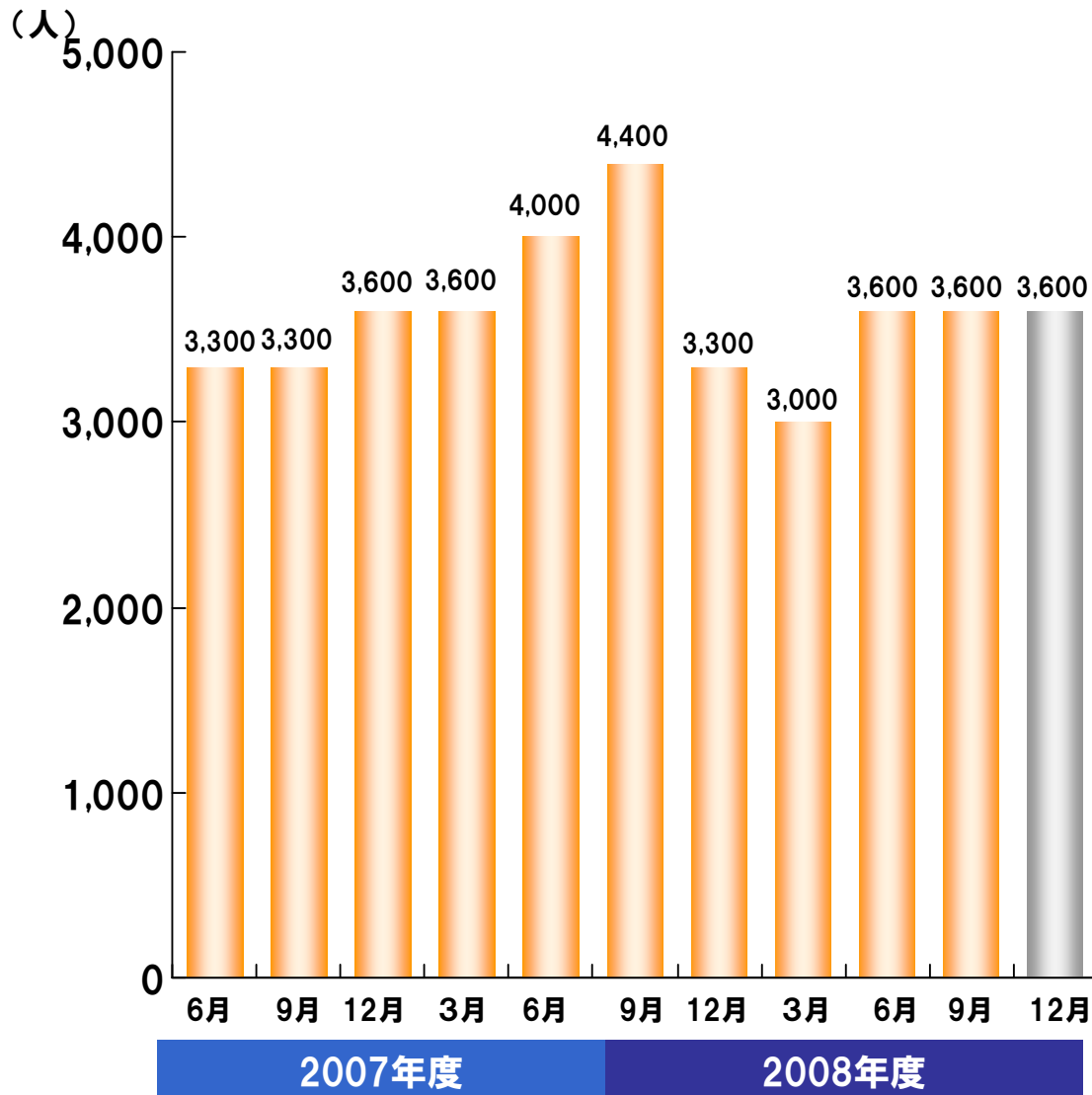
【売上高(累計)】



【営業利益(累計)】



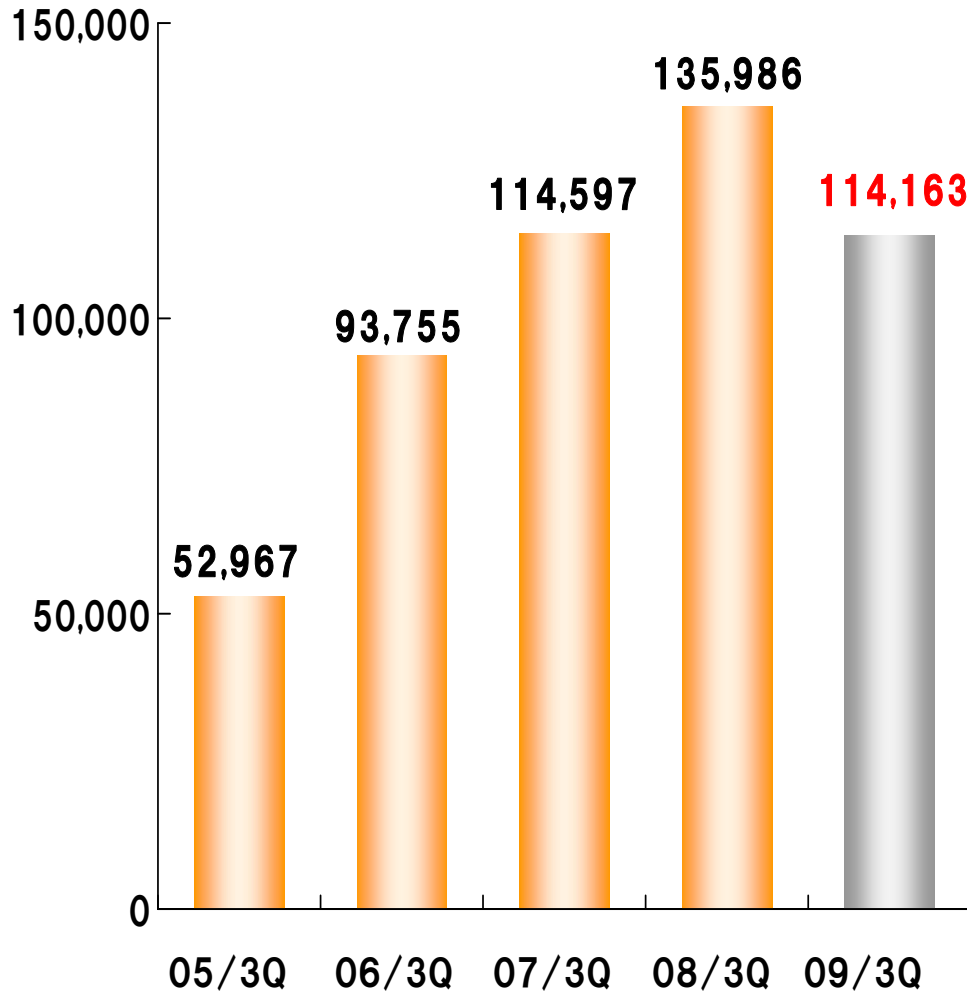
▶ 保険事業：オペレータ数



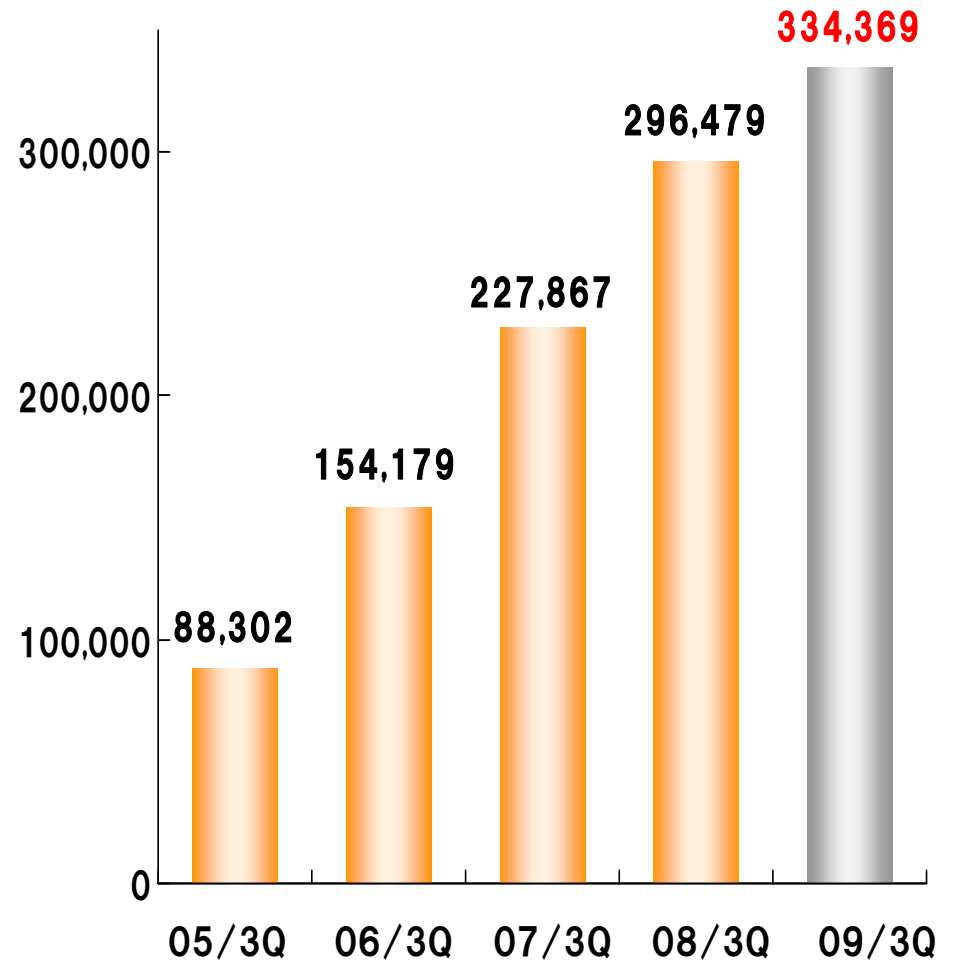
ほぼ横ばいで推移

▶ 保険事業：獲得・ストック件数推移

(件) 【直販での獲得件数推移(累計)】



(件) 【ストック件数推移】



▶ 保険事業：品質管理体制

1. モニタリング

通話ログの監査・指摘

責任者より履修簿の回収・管理

2. Eラーニング

情報・教材・ノウハウの吸い上げと蓄積

情報共有・履修管理

3. 教育

責任者への指導・再発防止研修の実施

全国教育メンバーへの戦略共有

4. コンプライアンス

再発防止のため、案件の調査と指導

5. 管理

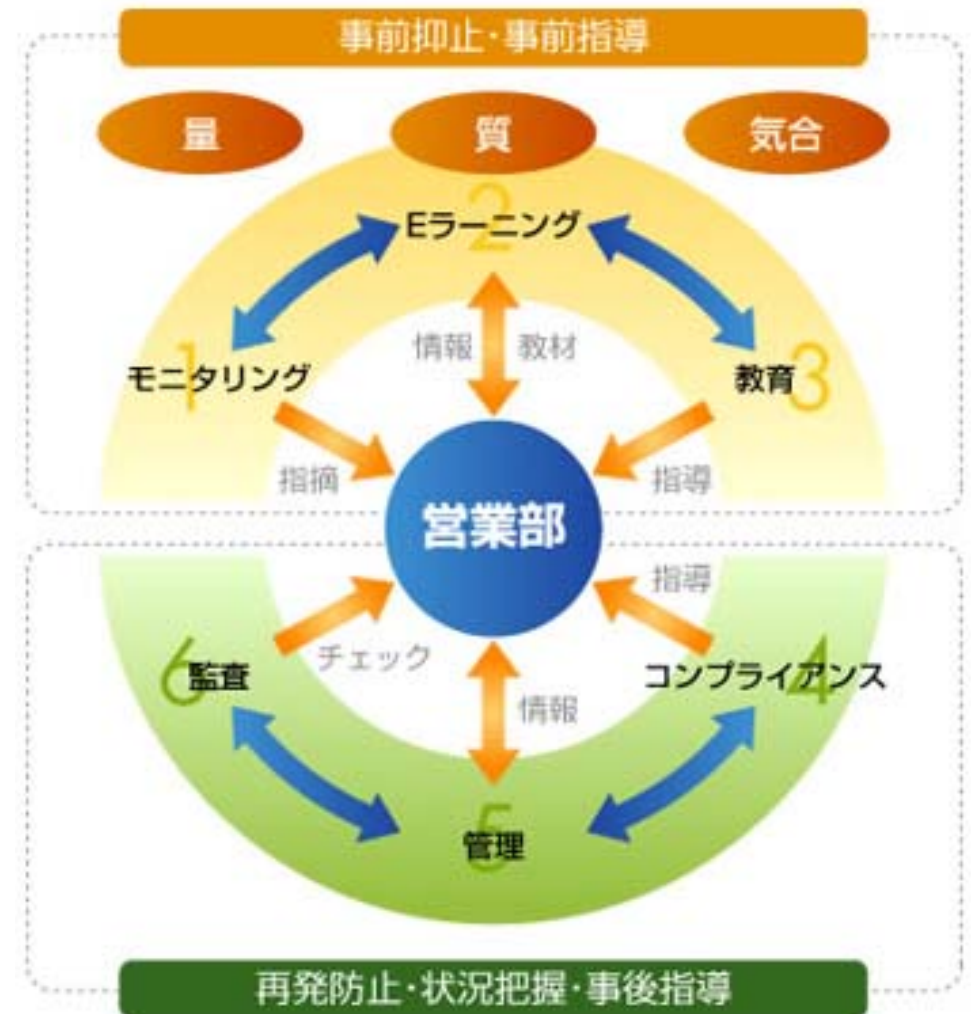
品質の向上を計るための指標の管理

全社への情報共有

6. 監査

コールセンターとしての品質向上チェック

コールセンターにおけるCS監査



▶ 保険事業：情報管理体制の強化

ISMSの国際規格である「ISO27001」の 認証を取得

■認証取得対象

株式会社ニュートン・フィナルシャル・コンサルティング 本社

■ISO27001

国際標準化機構(ISO)により標準化された、ISMSの国際標準化規格。

■情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)

企業や団体等の組織が機密情報を適切に管理し守るための包括的な枠組みのこと。コンピュータシステムのセキュリティ対策だけでなく、情報を扱う際の基本的な方針(セキュリティポリシー)や、それに基づいた具体的な計画、実施、運用、一定期間ごとの見直しまで含めた、トータルなリスクマネジメント体系。



認証の取得

情報セキュリティレベルの向上(情報資産を保護する)

ベンチャーファンド事業：投資状況

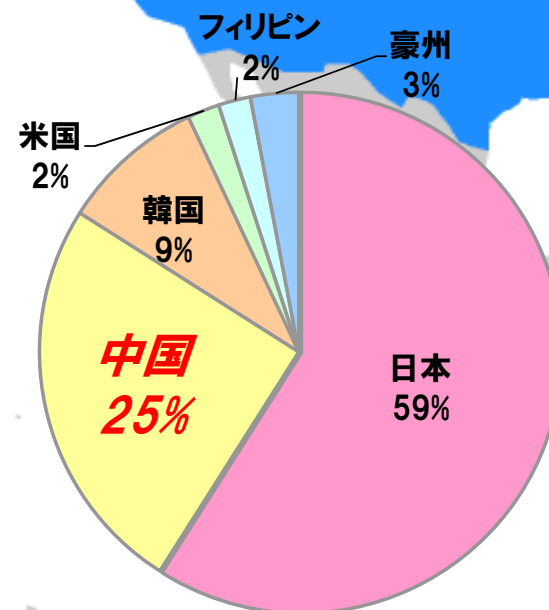
日本、中国、韓国をはじめ、米国やフィリピン、豪州などへ投資を行っております。

ファンド数：**6本**

預り残高：**133億円**

※キャピタルコールを含む

累計投資額：**75億円**



※当社グループが運営するファンドの出資先国別シェア（金額ベース）

通期業績予想の変更について

※2009年1月5日発表

<単位:億円>

	変更前	変更後
売上高	3,350	3,350
営業利益	255	255
経常利益	255	255
当期純利益	45	30

当第3四半期連結累計期間において発生した投資有価証券評価損のみを考慮した予想値であり、今後の株価次第では追加で評価損が発生する可能性もあります。

2009年3月期連結業績予想

<単位:億円>

	通期	2009年3月期 3Q累計実績
売上高	3,350	2,291
営業利益	255	108
経常利益	255	110
当期純利益	30	△72

- ① 2006年3月期より連結範囲となった当社子会社運営のベンチャー・キャピタル・ファンドの業績への影響は予想が困難なため、反映しておりません。
- ② 経常利益及び純利益に影響を与える有価証券の売却損益や評価損益に関する予想は、市場環境や経済情勢等による影響が大きく予想が困難なため、反映しておりません。

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。

同法施行令第30条等の定めにより、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびED-NET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

本資料に関する御問い合わせ:

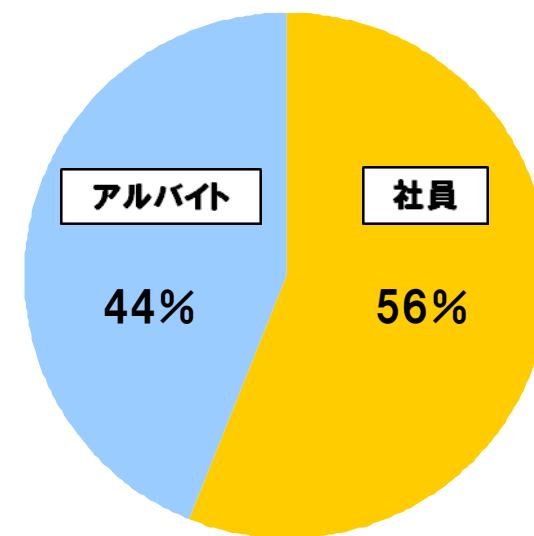
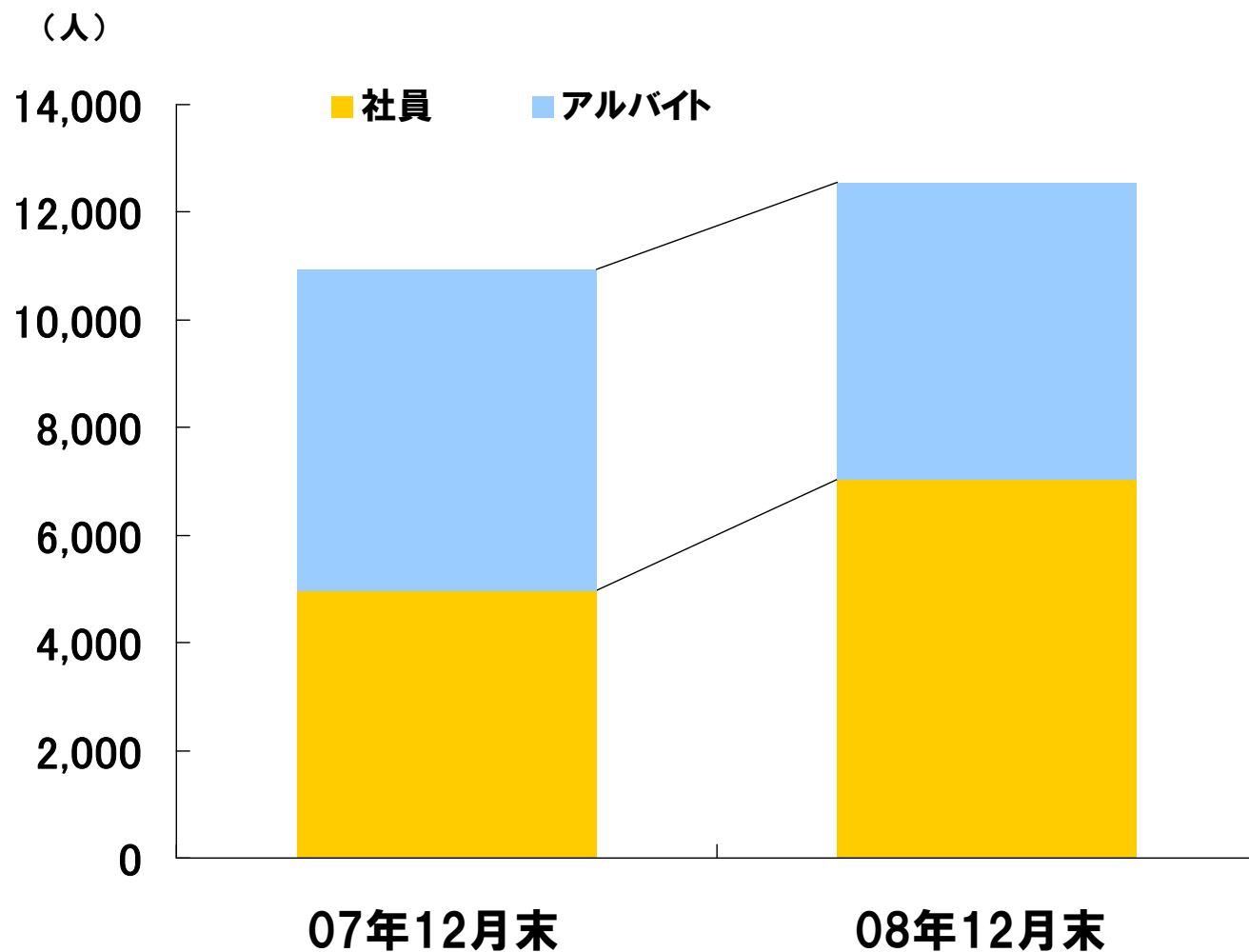
(株)光通信 財務部広報・IR課 TEL:03-5951-3718 FAX:03-5951-9425

E-mail: info@po.hikari.co.jp

補足資料

光通信グループ営業稼働人数

(社員・アルバイト別)



従業員構成比(08年12月末)

～HTS（エイチ・ティーソリューションズ）～

日本一のノーマライゼーションカンパニーを目指して

光通信グループでは障がい者雇用率において、2.15%(2008年6月1日現在)と高い水準を維持しています。また障がい者雇用には珍しい人事制度や様々な社内研修を実施し、人材育成・自立支援に取り組んでいます。

東京池袋周辺の清掃活動



喫煙マナーアップキャンペーンに参加



ビル内の清掃業務



HTS
活動の様子

メールセンターでのラベル貼り業務



光通信グループの社会貢献活動

～様々な活動を通じて国際社会に貢献し豊かな社会を目指します～

環境活動

環境省が推進する「チームマイナス6%」に参加しており、地球温暖化防止活動を推進しております。



＜ペットボトルキャップをワクチンに＞
資源として分別回収されたペットボトルキャップは、エコキャップ推進委員会を通じて、NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)へワクチン購入資金として寄附されております。



地域社会貢献

◆東京池袋駅周辺の清掃活動

清潔な環境づくりを目的とし、毎月9日、19日、29日の9がつく日を「クリーン・デイ」と名づけて、総勢10名の清掃員たちが、1日をかけて、池袋周辺の清掃活動を行っています。

◆コールセンター設立による地方都市の雇用促進

日本全国の地方都市において雇用状況の厳しい地域に重点をおき、同じ志を持つ提携企業様と共に弊社の得意分野を生かしたコールセンターを複数設置、全国的な雇用促進に大きく貢献しています。

協賛活動

2007年よりスタートした、若者支援活動における一環として、若者支援、未来の人材育成を目的とした「ホシドリームズプロジェクト」に光通信グループは参加いたしました。
光通信グループは若者のチャレンジを応援してまいります。



光通信は、ホシドリームズプロジェクトの
オフィシャルスポンサーです。 25

ニュース配信サービスについて

プレスリリースやニュースリリース、決算日程などのIR情報を電子メールでお知らせをするサービスを始めました。当サービスは投資家の皆様にタイムリーに情報をご案内する事を目的としております。ニュース配信を希望される方は、光通信ホームページよりご登録下さい。



ニュースリリース例

株式会社 光通信 ニュースメール 2008年4月24日

■株式会社 光通信 2008年3月期の決算発表予定日のお知らせ

2008年3月期の決算発表は2008年5月23日(金)正午を予定しております。
決算短信・決算プレゼン資料は当社ホームページにて掲載予定です。

宜しく願いいたします。

※このメールは、株式会社光通信のニュース配信サービスへ
ご登録いただいた方へ送信しております。

※配信停止を希望される場合は、以下のURLから配信解除をお願いいたします。

http://www.hikari.co.jp/class-02/ir/index_ml.htm

ホームページにてご登録

http://www.hikari.co.jp/ir/mail_news/

(株)USENとの資本業務提携 (09年2月12日リリース)

USEN
USEN GROUP

有線放送

カラオケ

映像・コンテンツ

FTTH

人材

その他



 光通信グループ

携帯電話

保険

通信回線

モバイル広告

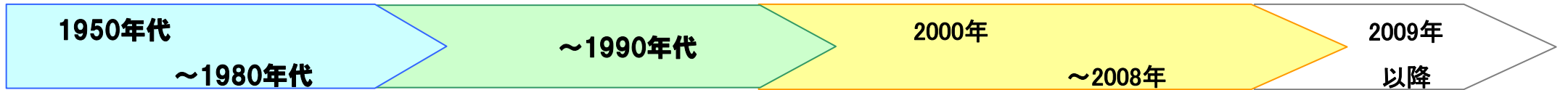
OA機器

その他

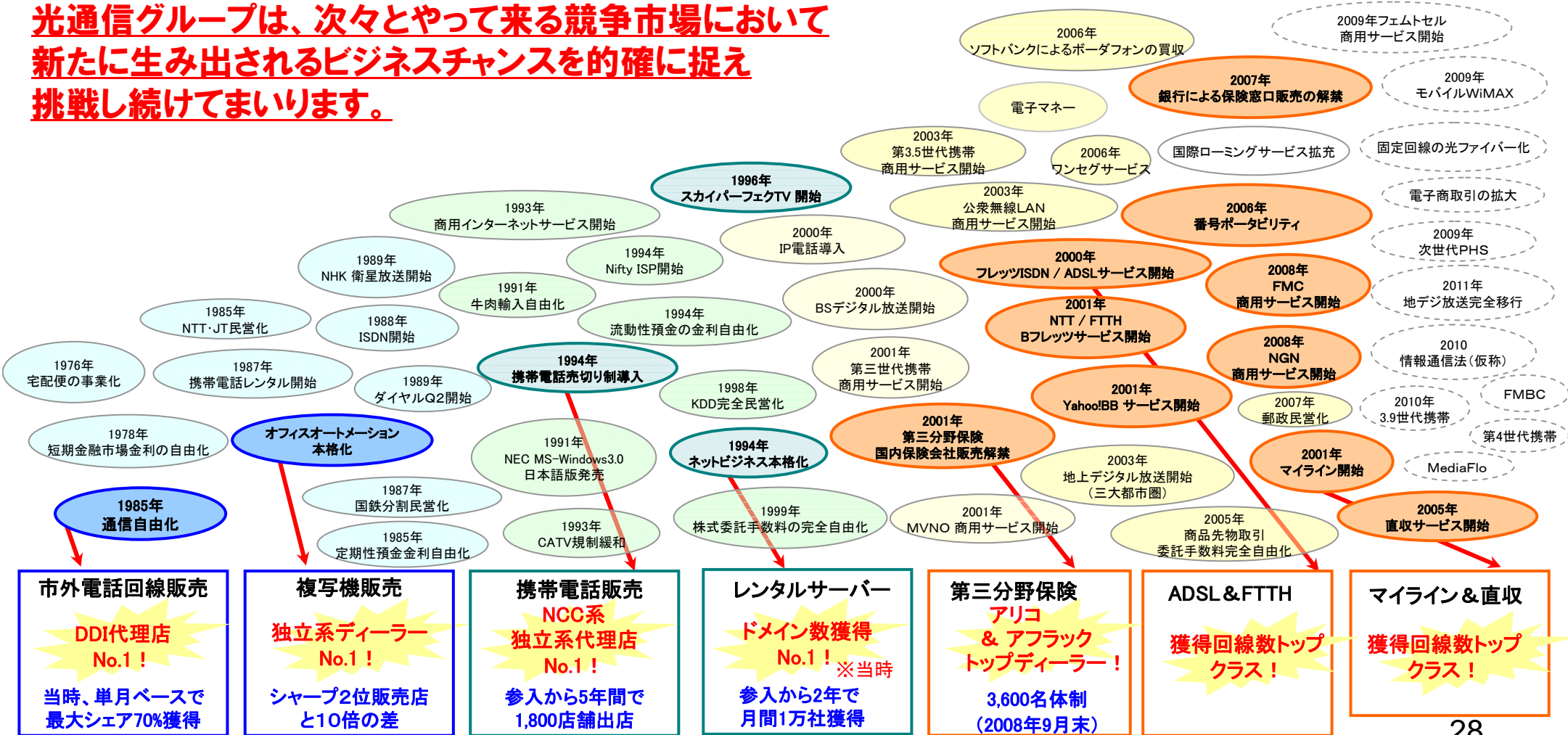
- ① 合併会社の設立(USEN60%、光通信40%)
- ② 当社はUSENの発行する第1種優先株式を500株(総額25億円)取得
- ③ 当社はUSENの普通株式5億円相当を取得(予定)
- ④ USENは光通信グループ各社に対して総額10億円程度を出資(予定)

日本最大のディストリビューターに向けて

■ 国内における規制緩和・自由化、技術革新の歩みと、光通信グループの取り組み



光通信グループは、次々とやって来る競争市場において新たに生み出されるビジネスチャンスを的確に捉え挑戦し続けてまいります。



景気の変動に左右されにくい

ストック型ビジネス

【ストックコミッション】

当社が獲得したユーザーが毎月支払う基本契約・使用料金に応じて計算され、通信キャリア等から当社に対して支払われる継続月額手数料

